

2022年3月13日
2022年6月5日更新
2022年9月5日更新

(公財)日本水泳連盟
アーティスティックスイミング委員会

2022年度アーティスティックスイミング日本代表派遣選手選考手順について

*現時点で開示可能な選考手順についてお伝えします。派遣大会の情報が少ないことに加え、今後の情勢により、各大会の派遣中止や縮小の場合があります。また、B代表およびユース代表については、(公財)日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみの派遣となります。さらに、2023年よりFINAルール改正が予定されていることから、選考方法の変更が生じる可能性もあります。

<第1次選考会>

日程(予定): 2022年10月21日(金)~23日(日) 場所: 国立スポーツ科学センター

<A代表第2次選考会 兼 B代表・ジュニア代表最終選考会>

日程(予定): 2022年11月10日(木)~13日(日) 場所: 国立スポーツ科学センター

<A代表最終選考会>

日程(予定): 2022年11月19日(土)~27日(日) 2022年度第1次A代表候補合宿内

場所: 国立スポーツ科学センター

① 2023年度 A代表・B代表

出場資格: 下記1)、2) および3) ~ 8) のいずれかを満たしていること

- 1) 2008年12月31日以前生まれの者
- 2) バッジテストステージ女子9以上・男子6以上取得者。
- 3) 2022年度A代表選手(第19回FINA世界選手権大会)
- 4) 2022年度B代表選手(FINA AS ワールドシリーズ2022)
- 5) 2022年度ジュニア代表選手(FINA世界ジュニア選手権大会2022)
- 6) 第98回日本選手権 ソロ競技・デュエット競技TR・FR各8位までの者(補欠を除く)
- 7) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ2022 女子ソロ競技・デュエット競技TR・

FR 各 6 位までの者（補欠を除く）

※ただし、ソロ競技 6 位までに上記 3) に該当する者が含まれる場合は、その者を除き順次 7 位以下より繰り上がり資格を得ることができる。6 位までのデュエットは両名とも資格を得るが、出場資格 3) に該当する者が 1 名もしくは 2 名含まれている場合は、そのデュエットを除き順次 7 位以下より繰り上がり資格を得ることができる。繰り上がりにより資格を得ることができるのは 12 位までとする。

8) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 男子ソロ競技 TR・FR 各 3 位まで、かつ、男子ソロ TR 競技 68 点以上もしくは男子ソロ FR 競技 70 点以上の得点を得た者

選考人数・方法：* A 代表 最大 14 名(うちソロ代表内定者 1 名*、および男子最大 2 名を含む)

第 1 次選考会にて女子上位 25 名および男子上位 3 名を選考する。

第 2 次選考会にて女子上位 20 名および男子上位 2 名を選考する

但し、上位 9 名（男子が 9 位までに入った場合も含む）までを A 代表として代表候補とする。

最終選考会にて第 2 次選考会上位 10 位以下の者からアクロバティックに特化した内容を含み最大 4 名（男子を含む）を選考する。

<女子ソロ代表*>

第 19 回世界選手権（ブダペスト 2022）ソロ優勝者に代表権を付与し、選考会出場は免除とする。

<ミックスデュエット男子および男子ソロ>

A 代表第 2 次選考会結果を考慮し、A 代表最終選考会にて選考する。

ミックスデュエット男子と男子ソロは同一選手が兼ねることもある。

* B 代表 個人種目最大 6 名（男子を含む）

最終選考会において A 代表選考外となった者（次点者～20 位）と、第 2 次選考会 21 位以下（男子次点者）を B 代表候補者とする。ワールドシリーズなどの大会情報が決まり、日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみ派遣について検討し公表する。

※派遣メンバーには、強化の一環として、ジュニア代表上位者を含む場合がある。

<ミックスデュエット男子および男子ソロ> 最大 2 名

A 代表選考外となった次点者を B 代表候補者とする。

ワールドシリーズなどの大会情報が決まり、日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみ派遣について検討し公表する。

※A 代表もしくは B 代表の選手がジュニア代表となった場合は、ジュニア代表と A 代表もしくは B 代表を兼ねることもある。

② 2023 年度 ジュニア代表

出場資格：下記 1) 2) および 3) ～11) のいずれかを満たしていること

- 1) 2004 年～2008 年生まれの女子および 2003 年～2008 年生まれの男子（FINA AS ルール改正後の規則に準ずる）
- 2) バッジテストステージ 女子 9 以上・男子 6 以上取得者
- 3) 2022 年度 A 代表選手（第 19 回 FINA 世界選手権大会）
- 4) 2022 年度 B 代表選手（FINA AS ワールドシリーズ 2022）

- 5) 2022 年度ジュニア代表選手 (FINA 世界ジュニア選手権大会 2022)
- 6) 2022 年度ユース代表選手 (FINA 世界ユース選手権大会 2022)
- 7) 第 98 回日本選手権ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各 8 位までの者 (補欠を除く)
- 8) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 女子ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各 12 位までの者 (補欠を除く)
- 9) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 男子ソロ TR 競技 65 点以上もしくは男子ソロ FR 競技 67 点以上の得点を得た者
- 10) JO15-18 歳 ソロ競技・デュエット競技 6 位までの者 (補欠を除く)
- 11) JO13-15 歳 ソロ競技・デュエット競技 3 位までの者 (補欠を除く)

選考人数・方法 (予定) : 最大 14 名 (男子最大 2 名を含む)

第 1 次選考会にて女子上位 20 名および男子上位 3 名を選考する。

最終選考会にて女子最大 13 名および男子最大 2 名を選考する。

<ミックスデュエット男子および男子ソロ> 最大 2 名

第 1 次選考会にて上位 3 名を選考する。

ジュニア代表最終選考会にて最大 2 名を選考する。

※ただし、最終選考会 1 位の選手が A もしくは B 代表選手となった場合は、A 代表もしくは B 代表とジュニア代表を兼ねることもある。

※現時点 (2022 年 9 月 5 日) で 2023 ジュニア国際大会の情報がないため、派遣大会決定後に選考人数等を含めて検討する。

その他：第 1 次選考会練習会

期日 2022 年 9 月 23 (金・祝) ~25 日 (日)

場所 国立スポーツ科学センターAS プール

参加資格 2023 年度 A 代表・B 代表・ジュニア代表第一次選考会出場資格を得た者 (参加は任意)

内容 新ルールによる第 1 次選考会課題の紹介と見解統一

費用 旅費・宿泊費は自己負担。宿泊は自己手配。

③ 2023 年度 ユース代表

第 26 回 13-15 歳ソロ・デュエット大会 (2023 年 1 月) 開催時に実施予定

※日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみの派遣とする。